萬福寺の公式ホームページをご覧ください。
馬込萬福寺　検索　http://www.manpukuji.or.jp

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

秋彼岸会法要

平成30年9月23日(祝・日)

満杯の本堂に張扇の音が響き渡りました

秋晴れの境内では僧侶の皆様による手作りの芋煮がふるまわれ、墓参に訪れる参詣者が秋の味覚を味わいました。法要の前に午後1時から、講談師・神田京子先生による講談が始まりました。大勢の方が詰めかけ、本堂は満杯。歌人・与謝野晶子の生涯などの講談を堪能しました。

「山内一豊の妻」の一節を熱演する神田京子講談師

秋の味覚を味わう参詣者

鬼子母神祈願法要

平成30年11月5日(月)

鬼子母神をお祀りし　子孫繁栄を祈願

日蓮聖人ゆかりの鬼子母神像(写真)の帰還にご尽力いただいた静岡県・岸本勝吾様ご一行をお迎えして、法要が執り行われました。

INFORMATION

仏事のご案内　ご家族皆様で参加しましょう

12.14(金)　本尊阿弥陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳

午前11時から法要。本尊阿弥陀如来三尊仏が御開帳されます。

12.31(月)-1.1(火)　歳末諷経　大般若会御祈祷諷経
除夜の鐘つき

午後11時から法要。その後、除夜の鐘つきを行います。

1.2(水)-3(木)　正月大般若会御祈祷諷経

午前11時から法要。ご本尊が御開帳されます。

平成31年 年回表

一周忌	平成30年	二十三回忌	平成9年	四十七回忌	昭和48年
三回忌	平成29年	二十七回忌	平成5年	五十回忌	昭和45年
七回忌	平成25年	三十三回忌	昭和62年	百回忌	大正9年
十三回忌	平成19年	三十七回忌	昭和58年		
十七回忌	平成15年	四十三回忌	昭和52年		

やすらぎの写経会は新春2月11日（祝・月）開催

会　　場：当山客殿（大広間・椅子席）
時　　間：午後1時から2時半ごろまで
参 加 費：1,000円（用紙・筆無料貸し出し）
※懇親会のみ要事前予約
※「般若心経」を下敷きにして写経していただきます。

＊　＊　＊

本年度第2回写経会が11月10日（土）に行われ、23名の方が参加されました（写真）。続いて第3回が年明け2月11日（祝・月）に開催されます。この日は、皆様がお書きになった写経を奉納する納経諷経も行われ、終了後には懇親会を開催いたします（自由参加）。寺務所にお申込みのうえ、ご来山ください。

御葬儀・法要の連絡は萬福寺本堂総受付まで

法要は「追善法要」ともいい、故人が浄土で安楽であるようにと願いを込めて行うものです。年忌法要は葬儀とは違い予定が立てられます。できれば半年前、少なくとも3カ月前には準備を始めましょう。

御葬儀・法要・諸行事のお問い合わせ・お申し込み

萬福寺本堂総受付 ☎03-3771-2025

※梶原殿の会場使用につきましては、他社の葬儀社も利用できます。

編集後記

今年度の研修旅行は、昨年晋山式を終え萬福寺の住職に就任された由道和尚の故郷、佐賀県唐津市でした。個人ではなかなか行くことができない希少な旅行だったと思います。由道和尚の実家である医王院を参拝し、幼少時代の話を聞くことができ、ご家族と楽しい一時を過ごすことができました。有明海の干潟は広大で、エイリアンと呼ばれるワラスボには皆びっくりでした。また日本三大稲荷の一つ、祐徳稲荷、九州で参詣者が一番多い太宰府天満宮には、アジアからの観光客が驚くほど多く、国際化を改めて考えさせられました。楽しく、そして思い出の残る旅行でした。来年はさらに多くの檀信徒の皆様にご参加頂きたいと思います。

（萬福寺護持会会長　河原清彦）

発行／曹洞宗 萬福寺護持会　〒143-0025 東京都大田区南馬込1丁目49番1号　電話 03-3771-2025　FAX 03-3771-2140　編集責任者　城下 君子